

## ▼クロルゾキサゾン錠 [内] &lt;販売中止&gt;

【重要度】★★ 【一般製剤名】クロルゾキサゾン chlorzoxazone 【分類】筋弛緩剤

【単位】▼200mg/錠

【常用量】1回200～400mgを1日3～4回

【用法】

【透析患者への投与方法】設定されていない(1)

【保存期CKD患者への投与方法】腎機能低下により6-水酸化体の消失が遅延する(Nolin TD, et al: Clin Pharmacol Ther 74: 555-68, 2003)

【特徴】

【主な副作用・毒性】眠気、めまい、ふらつき、けん怠、発疹、掻痒、消化器症状など。代謝物により尿が橙色に変化することがある。自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意。

【安全性に関する情報】

【F】資料なし(1)

【tmax】資料なし(1)

【代謝】資料なし(1) CYP2E1で代謝され6-水酸化体に変換され、UGTでグルクロン酸抱合される(Nolin TD, et al: Clin Pharmacol Ther 74: 555-68, 2003)

【排泄】資料なし(1)

【t1/2】資料なし(1)

【蛋白結合率】資料なし(1)

【Vd】資料なし(1)

【MW】169.57

【透析性】資料なし(1)

【O/W係数】

【相互作用】中枢神経抑制剤と併用注意(1)喫煙はCYP2E1を誘導して代謝を促進(Benowitz NL, et al: Clin Pharmacol Ther 74: 468-74, 2003)

【更新日】20180531

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。